

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和4年度学校評価結果

学校名 吉野ヶ里町立東葦振中学校

達成度(評価) A:十分達成できている B:おおむね達成できている C:やや不十分である D:不十分である

1 前年度 評価結果の概要
・佐賀県学習状況調査において、県平均を上回ることを目指し、今後も継続して授業改善と家庭学習の充実を図る。
・道徳教育の推進と道徳の時間の内容を充実させるための教育を推進し、自分や他の人の大切さを認め、自らの夢や目標の実現に向けて努力する生徒の育成を目指す。

2 学校教育目標 「 未来へ ～知性・感性・耐性を、共に高める生徒の育成～」

3 本年度の重点目標
1 将来へ向けた確かな学力を身につけさせる(知)
2 道徳教育等により、豊かな心を育てる(感)
3 キャリア教育の視点から自立と豊かな自律を促す(耐)
4 安全で生徒が明るく活動する環境をつくる(耐)
5 業務を改善し、教職員の資質・能力を高める

4 重点取組内容・成果指標 (1)共通評価項目

Table with 5 columns: 共通評価項目, 重点取組, 中間評価, 最終評価, 学校関係者評価. Rows include 学力の向上, 心身の発達, 心の教育, 夢の実現, 健康・体力づくり, 業務改善・教職員の働き方改革.

(2)本年度重点的に取り組む評価項目

Table with 5 columns: 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 達成度(評価), 最終評価, 学校関係者評価. Rows include 不登校対策の推進, 不登校対策の推進, 不登校対策の推進.

5 総合評価: 本年度への展望
・学力の向上に向けて家庭学習の充実を図る必要がある。時間を守り行動できていると回答する生徒が増えるよう、教員・生徒ともにタイムスケジュール管理を徹底する。
・心の教育では、体験的な活動やキャリア教育の充実を図り、将来の夢を持ち、その実現に向けて粘り強く取り組む生徒の育成を目指す。